⚠注意・使用上の注意

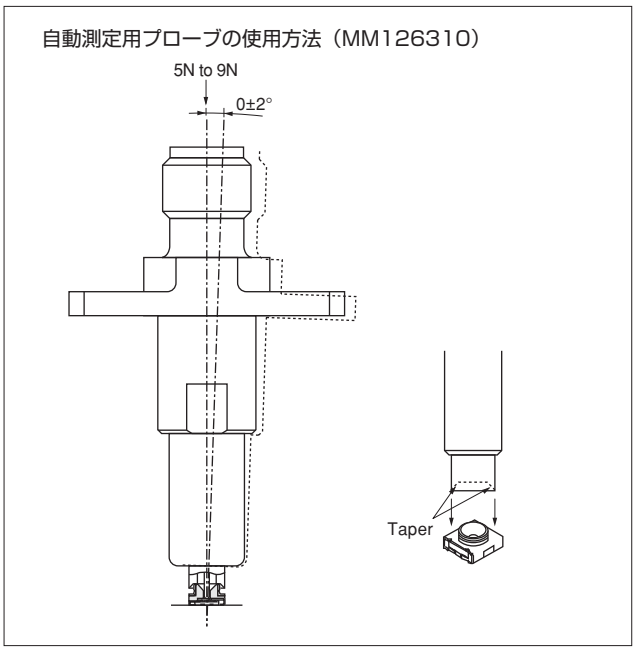
■使用上の注意（使用環境・保管）

1. 使用環境
   (1) 当品は一般的環境下（常温、常湿、常圧の雰囲気内）で使用される電子機器等でのご使用をもとに設計しておりますので、これに類する環境下でのご使用には問題ありません。しかし、以下に示す環境でご使用されますと、当品が劣化する恐れがあります。
   - 特殊ガス雰囲気（塩素ガス、塩化水素ガス、硫化水素ガス、酸化硫黄ガス、酸化窒素ガスなど）
   - 揮発性、引火性のあるガス雰囲気
   - ほこりの多い場所
   - 水が直接かかる所、多湿のため結露しやすい所、直射日光の当たる所、凍結する所

   (2) 当品のご使用にあたって前項に示す事柄の可能性のある場合には、あらかじめ弊社までご相談下さい。
2. 保管方法
   下記の条件にて密閉、または弊社梱包状態にて保管して下さい。
   温度：－10～+40℃
   湿度：15～85%RH
   なお、開封後、端数を保管する場合は弊社梱包状態、またそれに準ずる状態で保管して下さい。また納入後6ヶ月以内にご使用下さい。6ヶ月以上を経過したものはご使用の前にはんだ付け性を確認して下さい。（端数保管の場合もこれに準拠します。）

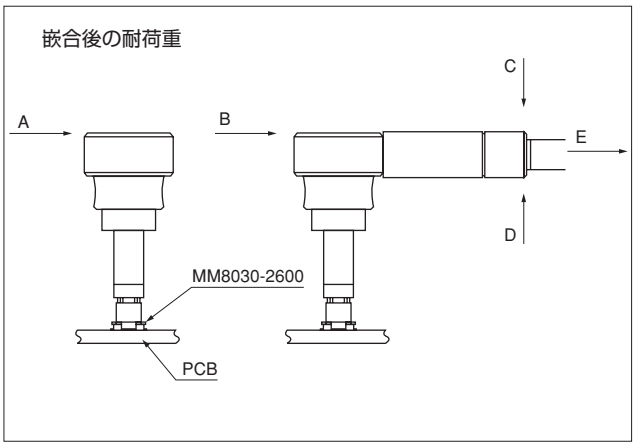
■使用上の注意（取り扱い上の注意）

1. 自動測定用プローブ嵌合時の注意事項（MM126310）
   アイソレーション10dB以上を得るため、また嵌合部の破損を防ぐためプローブは、基板に対して垂直（0±2°）で嵌合時の荷重は5Nから9Nの範囲でご使用下さい。



2. ロック機付きL型プローブの嵌合時の注意事項
   （MXHQ87WA3000）

● ケーブルを持っての引き抜きは、断線の恐れがあるので、絶対に行わないで下さい。
● 中心導体結合部保護のため、ケーブルにねじりの方向の力を加えないで下さい。
● コネクタ結合部保護のため、下記の事項をお守り下さい。
   (1) コネクタ本体への荷重について
   右図に示すように、正常に結合している一対のコネクタの本体に、A、B方向からそれぞれ0.4Nを超える荷重を加えないで下さい。
   (2) カシメ部の荷重について
   右図に示すように、正常に結合している一対のコネクタのカシメ部にC方向から0.3Nを超える荷重を加えないで下さい。また、D方向からは、0.3Nを超える荷重を加えないで下さい。
   (3) ケーブルの荷重について
   右図に示すように、正常に結合している一対のコネクタに対して、接続されているケーブルのE方向に、0.4Nを超える荷重を加えないで下さい。



次ページに続く

⚠注意・使用上の注意

前ページより続く

3. 使用条件

(1) 規定以上の電圧を印加しないで下さい。劣化あるいは破壊の恐れがあり、短時間では耐えてもその後の信頼性を保証するものではありません。

(2) 当品の動作において、直接当品と接触する部品（ケースを含む）や材料などが当品の諸性能に対して悪影響を与えないことをご確認下さい。

4. 取り扱い

はんだ付けされたプリント基板などのSub-Assy品を輸送、取り扱いする際は、当品に衝撃及び荷重のかからないようご注意下さい。